へっへっへ
久し振りだなぁ
コトナ！
んー?
あぁーら
どちら様かしら？
貴方達みたいな
貧相なブサイク君の
知り合いなんて1人しか
居ないんだけど…
ジャラッ

おいおい～
せっかくお前の為に脱獄してきたんだ そうツレなくすんなよ
俺達を罠に嵌めてくれた礼をしたいんだからよ
ぐいっ
フン……せっかくの更正の機会を棒に振るなんて
アンタ達って本当に馬鹿ね

ん～？
きゃっ!?
いつまでそんな強気でいられるか楽しみだぜ
ぺち
どんな目に会うか判ってんのか?

あっ!?
おお！でけぇ
乳してるよなぁ
コトナ〜！
ガバッ
こっちは
どうかな〜
初めて見た時から
思いっきり揉みくちゃに
してみたかったぜ〜
はっ
離してっ
やぁ〜たねぇ

やっ やめてぇ
嫌ぁ!!
観念しなぁ
へへへっ

きゃああっ!?
駄目っ
いやぁあっ!!
やめて
ああっ

むぐっ!?
んむっ
んん～～～!
あむっ
ぷはっ
や・・・
やめなさい・・・!
あ、アンタ達
いい加減に・・・
しないと
はぁ
後で
酷いわよ!
はぁ
はっ

あくうっ

へっへっ
威勢がイイな
コトナ!

いたっ

う

これからたっぷりと
躾ってやるから
覚悟しとけ

くっ!
離せっ

そーら
俺が一番乗りだぜ～！
ヒッ!?
まっ待って！駄目ぇ！！
あっ
あおおっ!?

あっ
いたっ
あひっ
うああっ
ひん
ひっ
あぐっ
ひっ

コトナ 舌出せよ
舌ー
ふ
いやっ…
んぶっ うん
あむっ
あっ
ズプ
たぷん
やめ…っ
う…うんっ
ぶあっ
う
覚えてなさいよ
ふあっ
はっ

へへ
んじゃ俺も
楽しませて貰うぜ
ぐいっ
うっ
おら・
くわえろっ
ぐりっ
んっ!!
あむっ
ぐりっ
くっ
ううっ…
や…だ…っ
ガポッ

うっ
むっうぶっ
んくっ
んぷっ
たぷっ
たぷん
んっんん
はぶっ
ガクッ ガクッ
うっ
ひうっ

どうよ、俺様のチンポの味はよ
ズッ
ズッ
おら～
旨いんだろう? もっと奥までくわえな
ぶふ…っ むぐっ あむ…
うぶっ
む～

うぶぅっ
くっ
んぐっ
ん～～っ
よーし、全部
飲み込むんだコトナ

ぷはっ
ごほっ
えふっ
う…えっ
うぶ
はあっ
ひど…い…
はっ
俺はまだ
終わってないぜ
コトナ!
うああっ!?

うあぁっ
あぐっ
ひんっ
うっ
やっぁっ
そんな奥まで
突かないでっ
うあっ
あひっ
ひ

んっ膣にたっぷりと出してやるぜコトナ！

やっ—やあぁっ

ひっ—

あ！

いやああっ

あつっい！

あつぁあひっいい

うっ・・・く

もう・

許し・・・て・・・

はっ

へへっこの程度で許して貰おうなんて甘いぜコトナ

ううっ…

そら今度は
アナルにぶち込んで
やるからよ

いや…っ
そんなの嫌！

おら!!

ザブ

ひいっ
ひいいっ

助けて…
みんな…お願い…

ムシロング

by【ナガセ・ユウタ】

パムに害だぜ
わかった
ポポも遊びに行ってるし
ちょうどいいわね…

あれは
パム？
!!
ガサガサ
ドキ
どこへ行くんだろう？
ドキ
ドキ
ドキ

ヌッ！…
まってただよ！
服を脱いでこっちにくるべっ
スルッ
あっ…
ハァ
グイッ
ハァ

くちゅ
ちゅっ
いい感じ
だべ
ヌロッ
んむっ
へへへ
んっ
あっあっあっ

ドキドキ
入れてもいいだか？
コクッ
わっわーーっ

ハア
ハッ
へっへっ前に村に来た時から楽しみにしてただよ
グイッ
アッ
仕事…
払った樹液分やらしてもらうだよ
ハア

あっ
ふる ふる
く
ググッ。
ハァ
あっ!!
ビクッ
ズズッ
ズ
グチャッ

ゴソ
ゴソ
ハッ
ズン
あ…
パン
奥まで入って当たってる——
ハァ
パムすごいやボク・も・・
ハァ
しゅっ
しゅっ

ダメ
ダメ
ハァ
ハッ
アッ
アッ
パン
パン
パン
ハッ
ハァ
ハァ
ハァ
アッ
ハッ
ハン
ハァ
ボク…
もう
ハァ

くっ‼
ビクッ
ビクッ
あっ‼
ビクッ
ドクンドクン
ピュッ
ビクッ
ビクビク
いく…出てる
精液…スペルマ
子種いっぱい
ブル
ブル

ZOID GENESIS FOR ADULT ONLY!
NO NUMBERED BOOKS
PRODUCED BY
BLUE GARNET

—VENUS—